

[WG名]

# LPガス容器管理のDX化を推進するWG

[補助事業名]

## RFIDを活用したLPガス容器管理のDX推進と 災害時ドローンによる探索・識別

[幹事企業名]

有限会社笠原商事

[WGメンバー]

山口プロパンガス商会、岐阜女子大学  
(一社)全国高圧ガス容器検査協会  
美濃商工会議所、(特非)ITC中部

### “LPガス容器のRFID管理と災害時の二次被害を防ぐ”

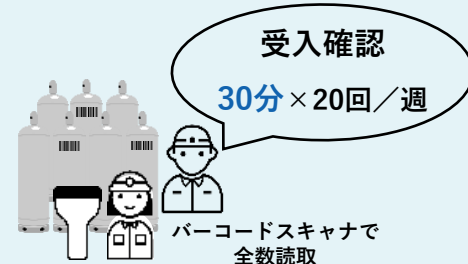


#### 現状

- 1 LPガス容器の個体管理に多大な時間が掛かり、  
人手作業では、危険を伴う。



転倒などの危険と重労働を伴う受入確認



- 2 土砂災害時、流出したLPガス容器の探索と管理を円滑に  
できない



- 3 LPガス容器の管理コードの共通化ができていないため、  
災害時に他社の施設で利用できない

#### RFID管理後

- 1 入出荷のチェックをバーコードから  
RFIDに変更することで、  
生産性・安全性等向上

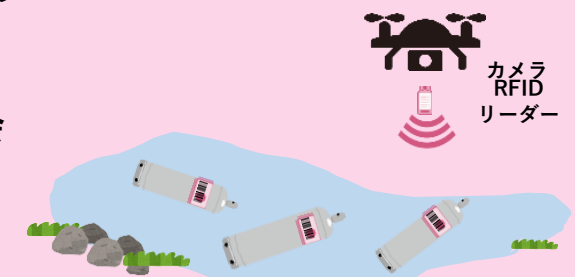
※ RFID×試作システム

時間短縮・原価低減、スペース・移動不要、危  
険な重筋作業軽減（女性1人でも可）、  
業界の労働環境改善



- 2 ドローンとRFIDによる  
LPガス容器探索の  
可能性を検証。  
流出時の早期発見・  
個体識別による社会  
課題解決を目指す

ドローンによる探索



- 3 管理コードの共通化と災害時共有プラットフォームの  
構築により、災害時のエネルギーインフラの早期回復  
の実現を目指す